

足が常に冷たかったりしびれたいする方！！

動脈硬化の可能性が 있습니다

生理検査室では、『**血圧脈波検査**』を行って早期血管障害を検出しています。血圧が高めの方やコレステロールが高めの方も一度検査してみませんか。

どんな検査があるの？



両腕・足首の血圧を測定し、その比率を見る **ABI 検査**

(足関節上腕血圧比) と両腕・両足首の距離と脳波の到達時間を見る **PWV 検査** (脳波伝播速度) の2種類があります。

どんな検査をするの？

どちらの検査もベッドに寝て上腕と足首に血圧計を巻き、両手に心電図用電極と左胸に心音マイクを置いて **5分程度**測定します。

結果はどう判断するの？

正常の場合は、両腕と両足の血圧を測ると、足首のほうがやや高い値を示します。しかし、動脈硬化があると足首の値が低くなります。動脈硬化は下肢の動脈に起きることが多いため、上腕と足首の血圧の比によって狭窄や閉塞の程度がわかります。

動脈硬化が心配な方は各診療科外来主治医にご相談下さい。

今月の医療

～ こんな治療・検査をご存じですか ～

【失神について — 循環器内科 —】

失神ってどんな病気？

失神とは、血圧低下や血管狭窄など何らかの原因で脳への血流が一時的に低下し、脳への酸素供給が低下した結果、一過性に意識障害の状態となることです。数十秒から数分程度で意識は回復することが多いのですが、全体の救急の患者様の1～3%程度をしめており、全人口の3%程度の方は、一度は失神の経験があるようです。



脳に原因があるんじゃないの？

一般的には脳梗塞などのイメージが強いせいか、内科や脳神経科を受診されるケースが多いようですが、実は脳梗塞など、脳が原因でおこすことは稀であり、ほとんどは血圧低下など循環器疾患が原因でおこします。

原因ってなあに？

具体的には脳への酸素供給が20%以上低下すると、失神を来すとされており、このような原因は不整脈や除脈などの脈拍低下（1分間に40回未満）や、血圧の低下（収縮期で60以下になると失神をきたすことが多いようです）が全体の80%以上をしめています。

どんな治療・検査をするの？

一般的には失神を起こしてご来院された場合、不整脈の有無を調べるため、24時間持続の携帯型心電図で観察をおこなったり（外来にて行います）、血圧低下の原因となる疾患がないか、血管や心臓の働きの検査をいたします。

迷走神経反射や起立性低血圧など、良性である場合も多いのですが、なかには重症の不整脈や、重症の心臓疾患であるケースもありますので、そうした際は循環器内科の受診をおすすめいたします。

循環器内科医長 鈴木 建則

過去にこのような症状があった方はまず、かかりつけ医にご相談の上、受診をお願いします。



先月発行分より【今月の医療～こんな治療・検査をご存じですか～】というテーマに基づき、各診療科より患者さんへお伝えしたいことを載せるようにいたしました。当院の診療科内でこの治療・検査について知りたいという要望がございましたら地域医療連携室までお問い合わせください。